

# 日本体育・スポーツ・健康学会 若手の会

vol.62  
2022.08.01

## 若手研究者コラムリレー

### 稲葉 慎太郎 (いなば しんたろう)



#### プロフィール

天理大学体育学部体育学科 専任講師  
日本体育・スポーツ・健康学会の専門領域: 体育社会学

大分県生まれ  
2003年 神戸大学発達科学部人間発達科学科卒業  
2003年より コナミススポーツ株式会社事業開発本部(当時)  
2009年 神戸大学大学院人間発達環境学研究科博士課程前期課程修了  
2017年 神戸大学大学院人間発達環境学研究科博士課程後期課程修了  
2017年より現職

E-mail: sinaba@sta.tenri-u.ac.jp



左端が著者(2019年度のゼミでのフィールドワークの様子)

#### わたしの研究

##### 生涯スポーツ社会実現に向けた 人のつながりの力

私がスポーツ社会学、生涯スポーツに関心を抱いたきっかけは、学部生の頃に受講した恩師の「余暇・レクリエーション論」の授業でした。授業を通して知った、スポーツを普及するための取り組みや、そこに携わる人々の様子に引き寄せられました。当時、私は学生ボランティア団体で活動していたこともあり、これをきっかけにスポーツボランティアにも取り組むようになりました。また、卒業論文のテーマとしてもスポーツボランティアを取り上げ、スポーツの現場での人の結びつきについて多くを学ぶことができました。

会社員を経て大学院に進学した際には、当初、地域スポーツクラブの経営的な視点から研究しようと考えていました。しかし、徐々に地域スポーツクラブの実態を理解できるようになり、ここでも人のつながりの力が非常に大きなエネルギーを生み出していることを認識しました。大学院在学中には、兵庫県内の地域スポーツクラブの運営支援を行う広域スポーツセンターで勤務する機会を得ることができました。県内各地のクラブ訪問を通じて、地域の数だけクラブの姿がある、ということを感じ、その中で地域の人々のつながりがクラブ運営に活かされている事例を数多く見聞きすることができ、研究に活かすことができました。

地域スポーツクラブの運営については、現在部活動の地域移行に関連して注目が集まっています。学校の枠組みから地域スポーツの枠組みへの単純な乗り換えでなく、本当の意味で“地域”の一員として充実したスポーツライフを送ることができるようになるには、どのようなあり方が良いのか、実践と研究を進めていきたいと考えています。

#### わたしの渾身の論文・書籍・記事

稲葉慎太郎(2017)総合型地域スポーツクラブの運営に影響を及ぼすソーシャル・キャピタル要因に関する実証的研究. 神戸大学大学院博士論文

#### (なんでも帳)

私が現在在籍している天理大学は、奈良県の北中部に位置する人口約6万人の天理市にあります。自然や農地が多く、古事記や日本書紀にも登場するような神社・名跡も多く存在し、自然と歴史が融和した土地柄となっています。そのような環境が大学周辺に広がっているためか、学生たちは(良くも、悪くも?)素朴でのんびりとしている印象を受けます。また、本学体育学部の学生は、他の多くの体育・スポーツ系大学の学生と同じく、「授業→部活動」という生活リズムの学生がほとんどを占めており、部活動以外のスポーツの世界に触れる機会が非常に限られているように感じます。私が天理大学に入職した際には、学生が「する」「みる」「ささえる」という幅の広いスポーツとの関わり方を体験する機会を設けて、より実践的に学べるようにすることがミッションの1つであると考えていました。しかしながら、ここ数年は新型コロナウイルス感染拡大によりそういった機会が大幅に失われてしまっている状況です(多くの先生方も同様に悩ましく思われているかと思いますが、学生たちには“スポーツができる喜び”や“スポーツがもつ価値”を再確認する機会を得ることができたのではないかと、いうことを授業等で問いかけるように意識しています。昨今、“With コロナ”での社会活動が浸透しつつある中、可能な限り学生たちに対して学外での多様なスポーツの場に触れる機会を準備し、幅広いスポーツの関わり方を意欲的に学んでもらえるように尽力していきたいと思っています。

#### 日本体育・スポーツ・健康学会 若手の会からのお知らせ

2018年8月に日本体育・スポーツ・健康学会若手の会が発足しました! → メーリングリスト登録フォーム:

<https://goo.gl/forms/zGMPdPa5fY3kcB5q2>

学会大会、研究会等の開催や報告者募集に関する案内、公募や助成金情報等に関する情報提供を配信予定です。皆様からも、メーリングリストで周知したい情報がありましたら、下記までご連絡ください。

[taikugakkaiwakate@gmail.com](mailto:taikugakkaiwakate@gmail.com)

